|  |
| --- |
| 明細書番号（国税局記入） |
| － |

　　　　　　　　　　　　　　　分析試料明細書

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |
| 申請者の住所： |  |
|  |
|  |  |
| 申請者の氏名： |  |
|  |  |
| 連絡先： |  |

|  |
| --- |
|  |
| 製造場の代表者氏名（英文で記入）： |  |  |
|  |
| 製造場の名称（英文で記入）： |  |  |
|  |
| 分析酒類の製造場の所在地（英文で記入）： |  |  |
|  |
|  |
| 試料送付番号 |  |
| 送付本数 |  |
|  |  | mL | × |  | 本 |  |
|  |
| 品目 |  |
| 商品名（英文で記入） |  |
| 原料（英文で記入） |  |
| 受容器番号 |  |
| 製造時期 |  |
| その他特記事項（再発行、同一詰口等） |  |
| 酒類総研通信欄 | 分析書番号検体管理番号 |  |
|  |
| 発行部数 |  |
|  |  |  |
| 試料収受日：  |
|  |
| [ ] 　試料送付票の貼付なし[ ] 　分析試料明細書（写）の添付なし |

（記載要領等）

１　分析を受ける試料ごとに明細書を作成してください。

２　受容器番号については、輸出する目的をもって容器に充填・密封する直前に使用した容器（タンク）番号を記載してください。

３　製造時期とは、輸出する目的をもって容器に充填・密封した時期又は製品ラベルに表示された製造時期をいいます。

４　一度分析を受けた酒類について、「酒類の分析報告書」の再発行や同一詰口で別容量の酒類に係る「酒類の分析報告書」が必要な場合は、「その他特記事項」に、「再発行」「同一詰口」等記載の上、分析済みの試料に係る試料送付番号（以前の申請を書面で行った場合には、以前発行した「酒類の分析報告書」の右上に記載されている分析報告書発行番号）を転記してください。